

みはる 議会だより

第175号

2024年

2.1



～第2保育所お楽しみ会～
(関連記事 19ページ)

意見交換会感想インタビュー …… P 2～4

定例会 12月会議 …… P 5

町政を問う (一般質問 8名登壇) …… P 7

一般質問インタビュー …… P 16

みはるのキラ人 …… P 20

インタビュー

ご参加いただいた団体の代表者の方にご感想をいただきました。



「もっと話をする時間が欲しかった。」と言う意見が多かったです。もっと、もっと聞きたいことがたくさんありました。メンバーが一番聞きたかったのは、議員の定数削減のことでした。



副部長 まくたえいこ 幕田英子さん

三春町商工会女性部

減のことでした。ただ人数を減らすのではなくて、それに対して、議会として何をやっているのか、もっと町民に分かるようにしてもらいたいです。



今回、明德大学に入って、初めて議員との意見交換会ができたのですが、意見の交換だけではなく、実際できるように取り組んでいただきたいです。今日は、有意義な交換会ができてよかったです。



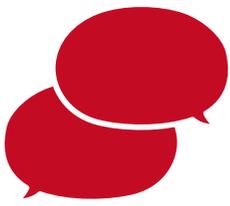
51期委員長 かげやましのぶ 影山喜信さん

明德大学



52期委員長 もんまたけひろ 門馬武弘さん

初めてなので、最初はドキドキしました。どういうふうに進むのか分からなかったですが、貴重な経験をさせてもらいました。



意見交換会感想

令和5年11月13日から24日に「町民と議会との意見交換会」を開催し、



ましこひろやす
会長 増子博保さん

三春町商工会

お互いざつくばらんに、意見を出せたということは、良かったと思います。前もって、ある程度の質問内容を用意していましたが、議員さんに渡すのが遅かったものです

から、目を通すということとは、難しかったかも知れませんが、それなりに、質問内容を材料にして、お互い有意義な意見交換ができて、良かったかなと思います。後は、議員さんの方から、いろいろ考えていることがあっても、それが町になかなか通っていないということが分かりました。そういう意味では、商工会と議員さんたちとタッグを組んで、町にしっかりと要望していくべきだなと感じました。



わたなべまさのり
会長 渡辺正徳さん

三春町認定農業者協議会

本当に勉強になりました。ただ私どもも、知識不足で難しい話、分からないことがかなりありました。ただ、みなさん認定農業者の考えは同じだと思うのです。その通り

で、議会の方々も皆さん全て分かっていると思うのです。だから、なおさら難しくなっていて、結局まとまりの無い話で結果が出ない。とにかく今日は、いろいろな勉強になって、レベルの高いお話を頂きまして、ありがとうございました。

三春町住宅研究会



かげやまよしのり
会長 影山吉則さん

テーマは色々ありましたが、結局、みんながそれぞれ密接に係っている問題で、共通し

ていると感じました。住宅研究会も仕事柄、住宅に関する人が多いですが、掘り下げていくというんな物事が、共通していることが分かりました。これからも、機会あるごとに勉強させていただいたり、意見交換したり、少しでも三春町が良くなるように、私たちも仕事を通じて、貢献していきたいと思えます。今日はどうもありがとうございました。



三春まちづくり協議会



あいかわよしのり
副会長 相川義則さん

初めての議員さんと、顔を見ながら話し合いが出来たということが、本当に良かったなと思

います。みなさんの反応を聞くと、少しの間でしたけれど、大変に有意義でした。これからも、続けていきたいと思いましたが、時間が足りなかったです。本当に良かったなという感想です。議員の皆さんと、これからも続けていけるように、お互いに努力していきたいです。



三春町幼稚園保育所保護者会連合会



さとうかつや
会長 佐藤克也さん

思ったより緊張するかなと思いましたが、話しやすく、自分たちの意見を言うことができま

した。今後こういったことを、生かしていければと思います。毎年、メンバーが変わるので、前の人が何を言っているのかは分かりませんが、ぜひ毎年やっていただき、少しでも良くなって子育てがうまく行けばなあ。



町長提出10議案、 議員提出2議案を可決

定例会
12月会議

定例会12月会議は12月1日から7日まで開催され、町長から滝桜の観桜料変更をはじめ、各会計補正予算など10議案が提出され、審議の結果、全会一致で可決されました。

議会委員会からは、すべての医療・介護従事者の処遇改善や

人員増を求める意見書の提出を求める議案と健康保険証廃止の中止を求める意見書の提出を求める議案を提出し、審議の結果、全会一致で可決され関係機関に意見書を提出しました。

陳情

原発事故汚染水(ALEPS処理水)の
海洋放出中止の意見書提出を求める陳情書

陳情者

モニタリングポストの継続配置を求める
市民の会・三春

共同代表 大河原さき、二瓶朝夫

「不採択」に賛成

過去数回にわたり、同様の趣旨の陳情がなされた経緯があり、現実として県民は被害に遭っている。しかし、海洋放出の実施に至ったことは、廃炉の完了こそが福島県の真の復興であると考える。この難局を乗り越えることが復興の道筋であると思う。(影山常光)

三春町議会で過去4回可決された意見書が、政府と東京電力への明確な反対意思表明であると考えられる。政府とAEEAは、処理水放出に対して、最後の放出が完了するまで責任をもって、環境に対しての評価を継続していくと表明しており、処理水放出は国際基準値下限以下であることを具体的数値で公表している。(二瓶一壽)



「不採択」に反対

政府が、約束を守らないで処理水放出を強行したことが問題である。政府は直ちに処理水放出を中止し、漁業組合と改めて話しをして、真の理解を得るべきだ。(佐藤 弘)

一部の国が認めたからといって、全世界から容認されたと考えてるのはいかがなものか。また、放射性物質を放出している国が他にあるから良いという考え方は、自分の国さえ良ければ良いという誤った考え方だと思う。今、求められていることは、安全安心な海を次の世代に手渡すことではないか。(山崎ふじ子)



結果

不採択 (不採択に対し賛成多数)

観桜料今年の開花時期から500円へ

三春滝桜の保護・管理や観光対策などをさらに充実させるために、今年の開花時期から観桜料を500円にします。

●観桜料とは？

滝桜は、日本三大桜の一つに数えられる町を代表する桜です。その滝桜を保護・保存や周辺環境の整備、来場者の受け入れ態勢の充実を目的として、来場する方にご負担いただいています。

私もひとこと



さとう
佐藤いづみさん
熊耳在住

500円に値上げする分は、整備に使ってほしいです。船引・三春インターから滝桜まで、桜並木を作ってお客様をお迎えしてはどうか。町中の他の名所にも来てほしいです。



めぐろゆうな
目黒佑奈さん
熊耳在住

リアルタイムの滝桜を県内外に発信し、タイミングよく見に来てほしいです。しだれ桜が舞う三春町を、全国に定着させたいです。たくさんの方に、日本の象徴の桜を見に来てほしいです。



かんの
菅野ゆき子さん
福島市在住・中郷中卒業

滝桜に長生きをしてもらい、子孫へつなぐ為には値上げは仕方ないと思います。道の駅は作れないのでしょうか？



滝桜保存会の
皆さん

300円にしたときは、どうして取るのかとお客さんに聞かれた。値上げするのだから、お金の使い道をパネルなどで紹介して、理解を求めた方がよい。町の財源と思っているお客さんが多い。金額の表示と御礼の表示をしてほしい。最近、カメラ愛好家の中にマナーの悪い人がいて上り旗を倒していたり、集会所を取り払えなどと言ってくる人もいます。



大桜保存会の
皆さん

500円に値上げする理由がよく分からない。収支がわからないので、使い道がわかればいいのか。社会情勢が値上げラッシュの時だからこそ値上げしないで、頑張ってもらった。他県でも値上げしているので、滝桜も大丈夫だと思う。ワンコインで支払いしやすい。お金の使われ方が良ければと思う。町中への誘導があれば良いと思う。

町政を問う

一般質問に8人登壇

定例会 12 月会議では、12 月 4 日に一般質問を行い、8 名の議員が町政について、町執行側に対し質問しました。

P8	さとう ひろし 佐藤 弘 議員	①三春町の小中学校におけるいじめについて
P9	えんどう りょうこ 遠藤 亮子 議員	①人口減少における若い世代の定住化 ②町の代表者における支援・助成金
P10	しのざき さとし 篠崎 聡 議員	①避難所の運用は ②住み続けられる町とは
P11	すずき としかつ 鈴木 利一 議員	①視覚に障害をもつ方々への対応について ②町営バスのルート見直しについて ③滝桜大駐車場について
P12	まつむら たえこ 松村 妙子 議員	①ギガスクール構想・学校教育における ICT 利活用について ②子宮頸がんワクチンについて
P13	さんべい かつとし 三瓶 一壽 議員	①高齢化社会下での福祉体制 ネットワークの再検証と強化を ②立地企業モンベルストア出店に対し三春町民及び町内企業に対してのアピールは十分か
P14	おおうち ひろのぶ 大内 広信 議員	①田村高校スポーツ科との連携 ②三春町における AED 使用について
P15	はしもとぜんいちろう 橋本善一郎 議員	①滝桜観光について ②有機農業の振興について

※ の以外の質問は議員の写真のQRコードからご覧ください。

議会傍聴においでください

次回の一般質問は **3月4日(月)午前10時** 予定です。

次回は手話通訳者が一般質問を通訳します

いじめについて

問

未解決件数は、次の年度に繰越し解決すべきである

答

未解決であっても、新たな問題がなければ件数に上げない

佐藤

未解決については継続してと言いました

未解決というよう
な報告の案件につ
いては、年度を超えて学校
側で観察し、その子に対す
る個別の指導を進めてい
る。

教育長

未解決というよう
な報告の案件につ
いては、年度を超えて学校
側で観察し、その子に対す
る個別の指導を進めてい
る。

令和2年度の5年生
は、9件あって6件
解決、したがって未解決3
件。同じく6年生は、11件
あって9件解決、未解決2
件。未解決はどうなったか。

教育長

別表（下の表）の
通り。

佐藤

令和元年度から、い
じめのあった学年毎
の件数と、解決した件数を
教えてほしい。



さとう ひろし 議員 佐藤 弘



質問者の録画映像
はこちらから

年度新たな問題がなければ、

教育長

次年度に持ち越さ
れたとしても、次

年度新たな問題がなければ、
いのではないかと。
が替わるとなくなるのか。
次の年度に上げて解決した
ら、解決件数に上げればい
いのではないかと。

佐藤

年度内で解決してい
ないのに、何で年度

新たな学年になっ
たときに、新たな
問題行動として表出しなけ
れば、問題件数として上げ
てこない。

教育長

新たな学年になっ
たときに、新たな
問題行動として表出しなけ
れば、問題件数として上げ
てこない。

が、令和2年度の5年生は
令和3年度は6年生になる。
いじめ件数0というのはお
かしいのではないかと。何を
もって、継続して取組んで
いるというのか。

		令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度		
		件数	解決数	残	件数	解決数	残	件数	解決数	残	件数	解決数	残
小学校	一年生	12	11	1	18	13	5	7	7	0	6	6	0
	二年生	4	4	0	11	8	3	5	5	0	6	6	0
	三年生	17	17	0	10	6	4	7	6	1	11	7	4
	四年生	6	6	0	20	16	4	4	4	0	26	22	4
	五年生	4	4	0	9	6	3	5	5	0	12	10	2
	六年生	10	10	0	11	9	2	0	0	0	32	26	6
	合計	53	52	1	79	58	21	28	27	1	93	77	16
中学校	一年生	9	8	1	4	4	0	1	1	0	4	4	0
	二年生	9	9	0	1	0	1	1	0	1	1	1	0
	三年生	4	4	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1
	合計	22	21	1	6	5	1	3	1	2	6	5	1

佐藤

次年度に持ち越され
たなら、次年度の件

それは件数としてカウント
しないということになって
いる。

数に入れるべき。答弁がお
かしい。

いじめ件数表

若者定住

問 人口減少における若い世代の定住化

答 課題に向けて検討していく



えんどう 遠藤
りょうこ 亮子 議員



質問者の録画映像
はこちらから

遠藤

町内在住の子育て世代48名の方々に、休日は子供を連れてどこに遊びに行くのか伺ったところ、郡山をはじめ町外が128件に対し三春町内は10件という回答だった。中でも人気スポットは船引の屋内遊び場で、いかに町外へ出かけるのかが分かる。何度も声が上がっていると思うが、今後屋内遊び場を作る予定はあるのか伺いたい。

町長

屋内遊び場の整備については、「三春町子ども・子育て支援事業計画」において既存施設を活用した整備を検討していく方針が示されている。現在

遠藤

設置場所の選定や、課題等の整理など設置に向けた検討も行ってきている。具体的な町の整備方針については、年度内の早い時期に、議会へ内容の説明をしたいと考えている。

町長

新たな住宅団地の整備については、年間の新築住宅件数の動向や、民間事業者による分譲の状況等を、把握しなければな

らない。また、法的な規制や財政負担を考慮したうえで、場所や価格設定の想定、空き家の利活用が図れないかといった、幅広い観

点からの検討が、必要と考えている。



雨の日でも遊べるよ

避難所の運用は

問 各地区防災センターはハブとして運用すべき

答 貝山運動場の防災管理棟を物流の拠点にする

篠崎 大雨や大地震が発生したときのために、避難所があると思う。大規模災害が発生した場合、防災センターを地区の避難所になっているところがあるが、避難所から除外してはどうか。

副町長 町では、地域防災避難所を指定している。防災センターで避難所に指定している施設は、岩江地区防災コミュニティセンターだけである。岩江コミュニティセンターは、備蓄倉庫も備えているため、運用の変更は考えていない。また、貝山の運動場内にある、三春町防災管理棟を避難



しのざき 篠崎 さとし 議員



質問者の録画映像はこちらから

物資受け入れの拠点として定めている。

篠崎 運動場の防災管理棟だけでは、受け入れ場が足りないような気がするが。

副町長 町内に複数の受け入れ場を設定しているので、大量の救援物資を受け入れるのは可能である。

篠崎 今後、三春町防災管理棟を利用したシミュレーションや、演習を行う予定はあるのか。

副町長 今後、防災管理棟を利用した演習の実施を考えている。



地区避難所岩江防災コミュニティセンター

住み続けられる町は

篠崎 民間賃貸会社の昨年の調査における住みよい町ランキングで、町村で三春町は3位だったが、1位になるには何が足りないかと考えるか。

副町長 民間賃貸住宅会社によるランキングによると、生活の利便性や行政サービス、物価、家賃の分野では、評価が低い。アンケート調査の結果を真摯に受け止め、定住につながる様々な取組みを進めていきたい。

障害福祉

問 視覚に障害のある方への生活対応は

答 困りごととは相談員が応じる体制



すずき としかつ
鈴木 利一 議員



質問者の録画映像
はこちらから

鈴木 視覚に障害のある人の人数と生活の現状は。

保健福祉課長 37名の方が障害者手帳を取得している。また大半の方が、介護保険サービスや支援用具等を活用して、自宅で生活している。

鈴木 要望などをどのようにして、把握しているのか。

保健福祉課長 町内3ヶ所の相談支援事業所と、基幹相談支援センターに業務を委託し、障がい者の方の困りごと等について、相談支援に応じている。町は相談員と定期的に情報交換を行い、課題の

把握に努めている。

鈴木 健康な人たちには、サロン事業で集まる場が確保されているが、障がい者同士の意見交換をするような機会が必要だ。

保健福祉課長 障がい者同士の話ができるような、交流の機会を設けたい。

町営バスの役場発着は

鈴木 三春町地域公共交通計画が策定され、町営バスについては、抜本的な見直しが必要だとされている。発着を役場としたコースに変更しては。



スマートフォンアプリで紙面を読上げ

住民課長 役場周辺ではバス待機のスペース確保が困難である。また三春駅は、二次交通としての重要な役割がある。駅を起点とし、町内や三春病院経由のコースへ、見直しを進める。

鈴木 他の市町村では、AIを利用したデ

マンド交通の実証実験を開始している。早急な取組みが必要だ。

住民課長 町営バスは、来年度の早い時期に、デマンド交通の導入を、検討している。

教育のICT化

問 学校教育におけるICT利活用

答 タブレットの活用は大きな意味がある

- 松村** 子供たちの多様化に対しても、目を向けられるようになってきている。人よりも優れた分野がある一方で、他の子供たちとの学習が困難だったり、発達障害だったり、様々な子供がいる中で誰一人取り残さず、それぞれの個性を最大限に引き出すような教育が求められている。そこで、6点について伺う。
- ① 一人1台端末を授業で活用
 - ② 自分で調べる場面
 - ③ 教職員と生徒がやりとりする場面
 - ④ 自分の考えをまとめ発表・表現する場面
 - ⑤ 児童生徒同士がやりとり



まつむら たえこ
松村 妙子 議員

- 教育長** ⑥ 家庭で利用できる
- 松村** ① 小学校・中学校ともほぼ毎日活用。
- 教育長** ② 小学校週3回以上、中学校では、ほぼ毎日。
- ③ 小中学校共に週3回以上活用。
- ④ 小学校では週1回以上、中学校週3回以上。
- ⑤ 小学校では週1回以上、中学校週3回以上。
- ⑥ 小学校では5校、中学校2校。
- 教育長** 学習以外でのタブレットの活用は、子供が自分の思いをきちんと伝えられる手段として、タブレット



質問者の録画映像はこちらから



タブレット授業が楽しくなりました

トの活用は大きな意味がある。

松村 HPVワクチンの積極的勧奨接種の再開にあたり、どのように

子宮頸がんワクチン

周知したのか。 令和4年度保健福祉課長の対象者である、中学1年生から高校1年生219名全員に、予診票・リーフレット通知をした。

高齢者福祉

問

高齢者福祉体制の再検証と強化を

答

既存ネットワーク体制をフルに活用して行く



さんべい かつし
三瓶 一壽 議員



質問者の録画映像
はこちらから

三瓶 三春町内でも最近、ご老人などがひとりで亡くなっている。また、急病で動けなくなっていることがあると言われている。町では、どのようにしてより早くそれらに気づき、対応をとっているか。また、それらが不幸にして発生した時の連絡体制はしっかりとられているか。

町長 三春町としては、それらの不幸な事態が起こらず、いつまでも健康に生活ができ、ご老人たちがふれあいのある社会生活が送れるように取り組んでいる。例えば「高齢者見守りネットワーク」として、町内の様々な団体や新聞配

達、宅配便、郵便配達の人たちにも協力してもらい、見守りをお願いしている。

三瓶 三春町が説明している協力体制は、サポート関係者全てが、わかる状態になっているか。

町長 高齢者見守りネットワークを活用すると同時に、夜間休日も役場や福祉会館には、日直がいる。緊急の通報の際には、担当者との連絡が取れる体制になっている。

三瓶 誰でもこの連絡体制が書かれた「図表」を見れば、確実につながれる「ネットワーク」をつくるべきである。またこのネットワークの中心部署は

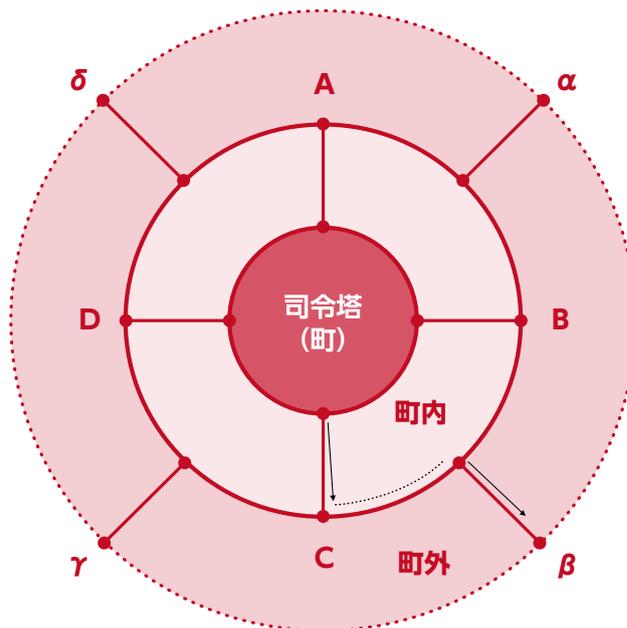
高齢化社会下での高齢者福祉体制の再検証と強化を

町長 どのなか。これら見守りのため
の担当部署は、保健

連携重要

α、β・町外ネットワーク
A、B・町内ネットワーク

在宅介護も含めて人々の命に係わるこれらの対応は365日、24時間体制で臨む必要あり



福祉課である。

高齢者福祉体制ダイヤグラム

田村高校

問 体育科・スポーツ科との連携

答 今年度から実施していきたい

中学校出前授業が、できないかどうかのご提案をいた

町長

①田村高校校長から体育科・スポーツ科の生徒による、町立小

②スポーツ科の生徒や、部活動を引退した生徒が、町内のスポーツ少年団やクラブ活動で、直接指導することはできないか。

①小学生の体育の授業や、スポーツテストに、スポーツ科の生徒の参加はどうか。

②スポーツ科の生徒や、部活動を引退した生徒が、町内のスポーツ少年団やクラブ活動で、直接指導することはできないか。

大内

田村高校は、県内唯一のスポーツ科

があり、卒業生はプロ・実業団で競技を続け、優秀な指導者も輩出している。そこで、スポーツ科と小学生の交流連携について。



おおうち ひろのぶ
大内 広信 議員



質問者の録画映像はこちらから

三春町におけるAEDについて

大内

①AED設置マップや、施設内のAED

だいている。内容は体力テストの指導や各運動の指導・補助、その他体育の授業内容であり、教育委員会としても現在具体的な協議を進め、可能であれば今年度中から実施していきたいと考えているところである。

②スポーツ少年団や部活動と、田村高校生が一体となってスポーツ振興に取り組んでいただくことは、非常に有効であるので、是非とも検討していきたい。



田村高校野球部主催野球教室

町長

①今後は、全世帯に配布している町内

設置場所の統一表示等してはどうか。

②AEDの設置場所ではない施設利用時や、スポーツ大会開催時などにおいて、利用者への貸出等の支援体制や、周知はされているのか。

ハザードマップの改定の際に、AED設置場所の表示を検討していく。

②今年度より、AED7台を無料で貸出す事業を開始しており、今後は全ての地区サロンにチラシを配布して活用を広げたい。

滝桜観光

問 滝桜観光客の町なかへの集客法は

答 中心市街地活性化を検討していく



はしもと ぜんいちろう
橋本 善一郎 議員



質問者の録画映像
はこちらから

橋本 桜の開花時期に、町営グラウンドから滝桜まで運行しているシャトルバスを活用して、町なかへ集客できないか。

産業課長 町なかへの乗り入れに伴う運行方法、運行車輛の確保など、これらにかかる経費を十分調査し、導入について検討していく。

橋本 町営グラウンドからスタンプラリーを開催し、町なかへ誘導を図れないか。

産業課長 今後、桜の名所や三春城を含めた観光スポットを訪れていただくように、魅力ある効果的なスタンプラリーの実

施に向け、取り組んでいきたいと考えている。

橋本 観桜料の入場券で、ガラポン等の抽選会を行い、集客を図れないか。

産業課長 町なかのにぎわい創出に繋がる事業として、観桜券の取り扱いも含め、実施に向け検討していく。

橋本 町内の商店を利用していたり、のぼり旗等を立てて「さくら祭り」を開催してはどうか。

産業課長 三春町商工会とも協議しながら、中心市街地活性化への

取り組みとして検討していく。

有機農業振興は

橋本 町では、有機栽培の振興をどのように図っているのか。

産業課長 環境保全型農業直接支払交付金の交付等により、振興を図っている。

橋本 販路開拓のため、田園生活館直売所に販売ブースを設置できないか。

産業課長 かが市へ登録を行い、農産物に有機栽培の表示を行うことにより販売できる。

橋本 助成金はあるのか。

産業課長 取り組む農地面積によって、算出される助成金制度がある。



昨年もきれいに咲いたね

議会傍聴者へアンケート＆直撃インタビュー

12月4日の一般質問を傍聴された方へアンケートと直撃インタビューを行いました。

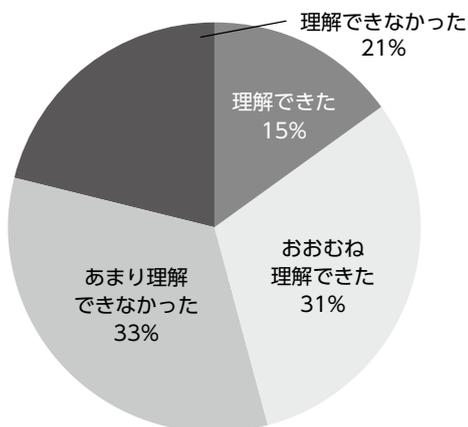
20年来ずっと傍聴に来ています。議員も執行部も、言葉遣いははっきり・ゆっくり発音してほしいです。議員には、再質問でもう一步ツッコミを望みます。



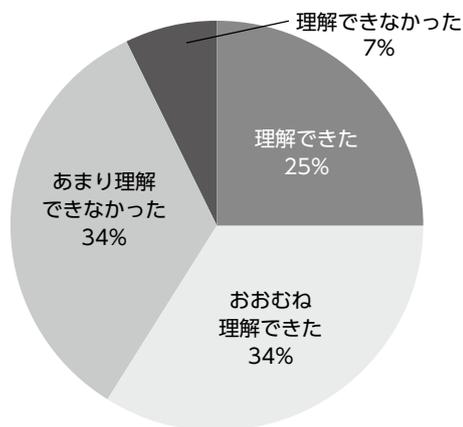
こやま のぶお
小山 信男さん

アンケート結果 傍聴者 82名 回答者 57名 回答率 69.5%

議員の質問内容



町長等の答弁内容



意見・感想

- ・午前中だけの傍聴で、新しい方の話を聞けるかと思いましたが、弘議員のみになってしまい、参加の意味がありませんでした。とても残念です。
- ・本質的な議論にならず、生産的な議会とは思えません。
- ・質問は、答弁内容を理解して再質問をしてほしいです。町民が議会活動に関心になってしまう。議員は勉強して質問するようにしてほしいです。
- ・新人議員さんの質問姿勢に好感を受けました。聞きやすかったです。
- ・担当課長さんの答弁わかりやすかったです。
- ・短時間での傍聴だったので、他議員のいろいろな質問が聴きたかったと思いました。
- ・初めての議員さんですが、言葉がはっきりして聞きやすかったです。
- ・町の議員定数の問題等もあるので、町全体のことも考えてほしいです。
- ・モンベル誘致にあたり、三春ダム眺望の丘近辺と向い側のさくらの丘をすごくきれいにして魅力ある所にしてほしいと思いました。

現 地 調 査 し ポ ー ト

定例会 12月会議の現地調査を行いましたので、概要を紹介します。



県内初出店のモンベルストアが、三春の里田園生活館の近くに建設される。滝桜と並ぶ観光スポットになると良いと思う。県内外からたくさんのお客様に来ていただき、地域活性化することを願う。

(小林 孝)

総務常任委員会
 委員長 三瓶 文博
 副委員長 佐藤 弘
 委員 大内 広信
 遠藤 亮子
 鈴木 利一

文教厚生常任委員会
 委員長 松村 妙子
 副委員長 山崎ふじ子
 石井 一正
 小林 孝
 篠崎 聡

総務・文教厚生
 常任委員会



三春の里 全体配置図

12月5日モンベルストアの建設位置の確認、旧桜中学校交流施設の利用状況、三春町営住宅舞木団地の管理状況を確認した。

旧桜中学校交流施設は、フォトスタジオとしての利用と農業法人による農産物の出荷調整のために使用していく。現在の使用からは、使用目的が異なるため、非常誘導表示の設置や防火扉、階段の手すりの設置を行った。また、築24年が過ぎており、外装も傷んできているため、年次計画を立てながら修繕していく。新たに使用することになった2社には、今後の有効活用を期待する。

(橋本 善一郎)

経済建設常任委員会
 委員長 佐久間正俊
 副委員長 影山 常光
 委員 影山 孝男
 三瓶 一壽
 橋本善一郎

経済建設
 常任委員会

委 員 会 し ポ ー ト

広報広聴常任委員視察研修



美里町議会だより編集委員の皆さんと一緒に

委員長 山崎ふじ子
副委員長 篠崎 聡
委員 影山 孝男
三瓶 一壽
大内 広信
遠藤 亮子
鈴木 利一

宮城県の美里町と山形県の川西町に、新人議員4名を加えた新しいメンバーで、研修に行ってきた。

全国の広報（議会だより）コンクールで、何度も入賞している議会と私達の違いは何か。マネできる事は、すぐに取り入れよう。私達も、より



川西町議会広聴広報委員の皆さんと一緒に

良い紙面が作れると元気づけられた研修であった。

両議会とも、町民が紙面に登場することが多く、写真が上手に使われている。川西町では、文章と写真のアドバイザーが2名ずついる。町民と一緒に紙面を作っているという印象で、とても羨ましい限りだ。

今、この議会だよりをお手に取っている方も、是非、紙面に登場していただくと幸いです。

(山崎 ふじ子)

「みはる議会だより」モニター募集

広報広聴常任委員会では、読みやすく、分かりやすい議会だよりを発行するため、平成30年度からモニター制度を導入して、モニターの皆様から、意見、感想などをいただき、「みはる議会だより」の編集・発行に生かしています。この度、第4期モニターを募集します。

●モニターの業務

年4回（5月、8月、11月、2月）発行する議会だよりに対して、意見、感想などを指定の様式に記入し、提出してください。2年目にモニターと議員との懇談会を予定しています。

●募集人数 7人以内

※人数を超えた場合は、調整させていただきます。

●資格

- ・町内に住所を有し、年齢が18歳以上の方（令和4年4月1日現在）
- ・国または地方公共団体の常勤の公務員でない方

●任期 2年

●申込方法・期限

モニター申込書に必要事項を記入して、2月29日（木）まで申し込みを延長します。

※モニター申込書は、町ホームページからダウンロードしてください。ダウンロードが難しい方は、メール・FAX及び郵送にて申込書をお送りいたしますので、ご連絡ください。

●謝礼 薄謝あり

●申込・問合せ

議会事務局
電話 62-8124 FAX 61-2310
E-mail gikai@town.miharu.fukushima.jp



第39回議会クイズ



議会が町民との意見交換会をしたのは何団体でしょうか？

答え A.5 団体 B.7 団体 C.9 団体

前回の答え

③6人

◆応募方法

クイズの答え、氏名、住所、年齢に加え「議会」や「みはる議会だより」に対するご意見、ご感想を併せて記入のうえ、はがき、またはFAXで送付（送信）してください。また、E-mailでの応募も受け付けますので、必要事項を記入のうえ、下記のアドレスまで送信してください。正解者の中から、抽選で3名の方に1,000円分の商品券を差し上げます。当選は発送をもって代えさせていただきます。

◆送付先

〒963-7796 三春町字大町1-2 三春町議会事務局

E-mail gikai@town.miharu.fukushima.jp

◆締切日

2月16日（金）（当日消印有効）

※ 前は11件の応募をいただき、ありがとうございました。

※ 応募いただいた方の個人情報は、このクイズ以外の目的には使用しません。



旭日単光章を受章された橋本敏昭さん

令和5年12月に、元三春町議会議員の橋本敏昭さんが旭日単光章を受章されました。
橋本さんは、平成7年10月から平成19年9月まで3期12年にわたり町議会議員としてご活躍され、地方自治の振興に尽力されました。また、三春町議会議員を退任後も、郷土愛の精神をもって地域の振興発展に尽力されています。
受章おめでとうございます。

橋本敏昭さんが
旭日単光章を受章



第2保育所のお楽しみ会

今月の表紙

今年は、おじいちゃん・おばあちゃんの前で上手にお遊戯ができました。べそをかいても、演技していても、お友達と一生懸命に頑張っていてとても愛くるしく、じいじ・ばあばのハートを温かくしていました。

（山崎ふじ子）

シリーズ No.1 ~みはるのキラ人~

「みはるのキラ人」と題して、三春町で活躍されている方をシリーズで紹介していきます。
第1弾は、12月2日に行った英語弁論大会で活躍された方を、大内広信広報委員がインタビューしました。

第20回三春中学生 英語弁論大会



三春中学校3年生
こやま けんと
小山 賢士さん

① 発表後の感想は

満足のいく結果でした。自己採点も10点満点中10点！

② 大会に向けての練習期間は

2週間前から練習に取り組み、練習はお父さんに手伝ってもらいました。先生方にも感謝を伝えたいです。

③ 今後の活動に活かしたいことは

英語は大好きなので、海外のいろいろな方と交流できる仕事に就きたいです。

④ 将来の夢は

世界のために貢献できる人間になりたいと思います！



岩江中学校3年生
ふかざわ しんじ
深澤 真司さん

① 発表後の感想は

発音が苦手なので、表現力でカバーできるように取り組みました。イメージ通りにできませんでした。

② 大会に向けての練習期間は

11月中旬から昼休み、放課後の時間を使って練習に取り組みました。苦手な部分も克服できるように、自宅でも繰り返し練習しました。

③ 今後の活動に活かしたいことは

国際交流も広がり、今後、英語を話す機会も増えると思います。積極的に英語を活用していきたいと思います。

④ 将来の夢は

自衛官になるのが夢！これからは筋力トレーニングも頑張ります。

広報広聴常任委員会

委員長／山崎ふじ子 副委員長／篠崎聡
委員／影山孝男 三瓶一壽 大内広信 遠藤亮子 鈴木利一

